

2026年 2 月期 第 3 四半期 決算補足説明資料

株式会社ハブ 2026年1月14日

業績サマリ累計P/L（前年同期比較）



（単位：百万円）

	2025年2月期 第3四半期実績 (売上高比)	2026年2月期 第3四半期実績 (売上高比)	前年差 (売上高比差)	前年比
売上高	8,083	8,501	417	105.2%
売上原価	2,376	2,534	157	106.6%
原価率	29.4%	29.8%	0.4P	—
販売費及び一般管理費	5,378	5,599	220	104.1%
営業利益	394 (4.9%)	444 (5.2%)	49 (0.3P)	112.6%
経常利益	383 (4.7%)	436 (5.1%)	53 (0.4P)	113.9%
特別利益	—	—	—	—
特別損失	—	2	—	—
法人税等合計	20	17	▲2	87.6%
当期純利益	363 (4.5%)	416 (4.9%)	53 (0.4P)	114.7%

既存店の客数回復により通期で前年を上回る結果となった。

【全店実績の対前年比較】

	上期	9月	10月	11月	12月	1月	2月	下期	通期
売上高 (%)	104.7	102.0	109.7	105.7	113.1	-	-	107.9	106.0
客数 (%)	101.6	99.3	107.0	104.6	109.5	-	-	105.2	103.0
客単価 (%)	103.1	102.7	102.6	101.1	103.4	-	-	102.6	102.9
店舗数		109	109	109	110	-	-		

【既存店実績の対前年比較】

	上期	9月	10月	11月	12月	1月	2月	下期	通期
売上高 (%)	102.1	99.4	106.6	102.5	109.1	-	-	104.6	103.1
客数 (%)	99.0	96.8	103.8	101.6	105.5	-	-	102.0	100.2
客単価 (%)	103.2	102.7	102.8	100.9	103.4	-	-	102.6	103.0
店舗数		106	106	106	106	-	-		

業績サマリ B/S（前年度末比較）



（単位：百万円）

	2025年 2 月期 期末	2026年 2 月期 第 3 四半期末	前期末差	主な要因
資 産 合 計	6,184	6,637	453	
流動資産	3,292	3,503	211	— 売掛金増
固定資産	2,892	3,133	241	— 新規出店及びシステム投資による増加
負 債 合 計	3,289	3,430	140	
流動負債	1,708	1,847	139	
固定負債	1,581	1,583	1	
純 資 産 合 計	2,894	3,207	312	— 配当金の支払いによる減少 四半期純利益の計上による増加
自 己 資 本 比 率	46.7%	47.9%	1.2P	
有 利 子 負 債 残 高	1,440	1,415	▲25	

TRADE ON

矛盾を乗り越え、新たな可能性の扉を開く

■ HUB羽田空港第1ターミナル売店（2025年8月1日～11月3日）



BEER		FOOD	
Orion オリオンビール Orion Beer	(414ml) ¥750円	枝豆 Edamame	500円
HIGHBALL	700円	豚タンモクベツバー Smoked Pork Tongue with Pepper	500円
デュワーズ12年ハイボール Dewar's 12Yr Highball		ウマ辛! ドリタコ ロコス Spicy Chorizo Loco	800円
COCKTAIL	¥700円	鳥標のソーセージ盛り合わせ(2本) Chicken Brand Sausage Platter (2 pieces)	1000円
ジントニック Gin & Tonic	シークワサージントニック Shikwasa Gin & Tonic	マルゲリータ (ハーフサイズ) Pizza Margherita (half size)	700円
HUBレモン HUB Lemon	ドライHUBレモン Dry HUB Lemon	HUB特製! SPAM ダブルデッカーサンド HUB Special! SPAM Double-Decker Sandwich	700円
HUBハイビスカス HUB Hibiscus	HUBパイナップル HUB Pineapple	ドリトス Doritos	700円
OKINAWA SPECIAL	オリジナルドリンク ¥700円	ミックスナッツ Mixed Nuts	¥500円
残流泡盛 25% Zangya Awamori 25%	残流さんびんハイ Zangya Sanbin High	NON ALCOHOL	
菊之露VIPゴールド古酒 Kiku no Ryo VIP Gold Aged Awamori	残流リーニャトニック Zangya Rinyo Tonic	シークワサーカクショ Shikwasa Kakusho	600円
450ml 500円	さんピーチハイ San Pine Peach Sour	さんびん茶 Sanbin Tea	400円
		ココ・コーラ Coco-Cola	ライトニックウォーター Light Nicker Water
		ジンジャーエール Ginger Ale	パイナップルジュース Pineapple Juice

羽田空港第1ターミナル6階スカイステーションに期間限定でオープン。沖縄をテーマとした限定メニューを中心に、HUBの一部メニューを提供。

■ HUBアミュプラザみやざき店



JR宮崎駅直結の商業施設「アミュプラザみやざき ひむかきらめき市場」にオープン。

Jリーグチーム「テゲバジャーロ宮崎」のサポーターも集まる地域密着店舗であり、当該店舗のみのオリジナルメニューも提供。

- 所在地 宮崎県宮崎市錦町1-8 アミュプラザみやざき ひむかきらめき市場
※JR商業施設
- 規模 51席
- 開店日 2025年9月23日

2026年 2 月期 出店数 2 店舗

2025年 4 月25日 HUB JEF UNITED PUBペリエ千葉エキナカ店

2025年 9 月23日 HUBアミュプラザみやざき店



93店舗



15店舗



1店舗

北海道 東北	北海道、宮城県	3 店舗 + 売店店舗 1
関東	東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県	82店舗 + 売店店舗2
中部	愛知県、新潟県	5 店舗
近畿	京都府、大阪府、兵庫県	15店舗
九州	福岡県、宮崎県	4 店舗

■ HUB富山MAROOT店



JR富山駅商業施設MAROOTへ富山県初の出店。

- 所在地 富山県富山市明輪町1番231号 MAROOT 1F
※JR商業施設
- 規模 約39坪
- 開店日 2025年12月19日（金）

項目					単位	業績予想（通期）
売	上	高			百万円	11,300
営	業	利	益		百万円	470
経	常	利	益		百万円	450
当	期	純	利	益	百万円	420
一	株	当	た	り	円	33.39
当	期	純	利	益		



経営理念

英国PUB文化を日本において広く普及させるため
英国風PUBを通じてお客様に感動をあたえる
「感動文化創造事業」を展開する



參考資料

■名称：創業50年ビジョン（2022-2030）

■目標(ありたい姿)

心を豊かにするリアルコミュニケーションの場として
PUBが社会において重要な役割を果たし続けている

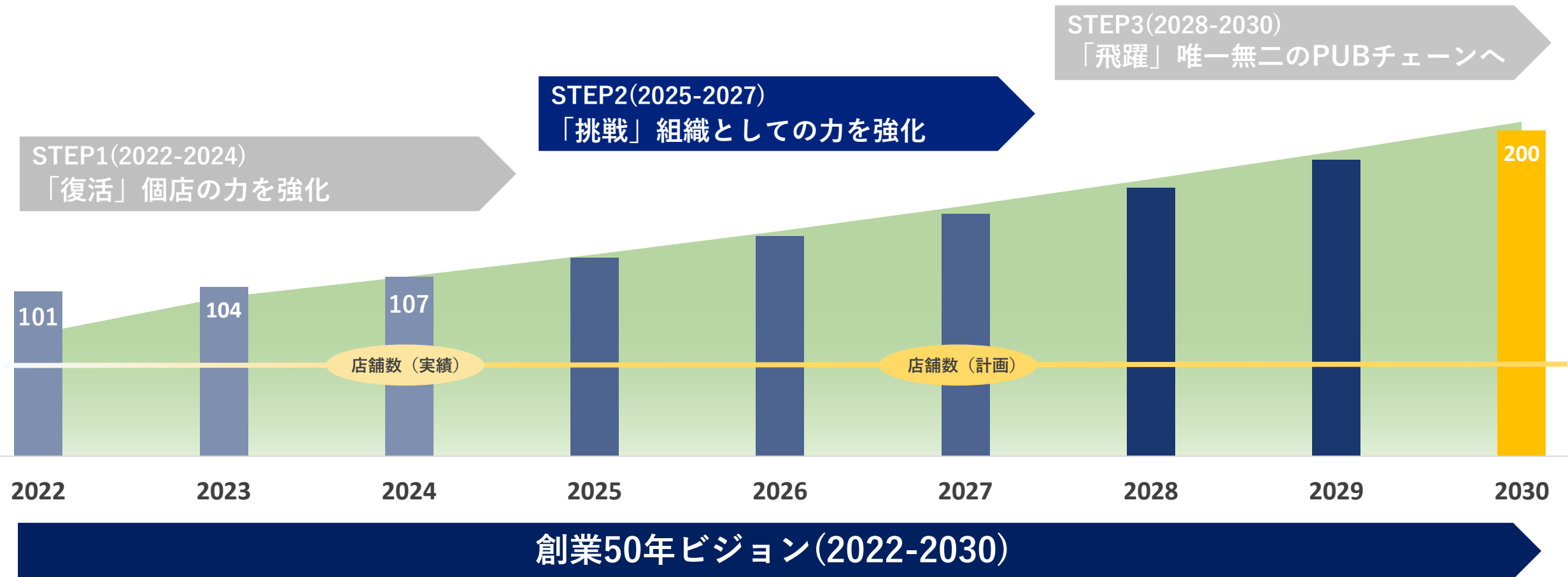
- 出店ターゲットを47都道府県に拡大し厳選した200店舗体制を構築する
- 積み重ねてきた価値を磨き続けると共に新たな感動体験を創造する
- 業界の常識を覆す「最高の処遇」と「多様な働き方」を達成する
- 地域に愛される店舗を運営し、持続可能な社会の実現に貢献する
- 企業価値を継続的に高め、魅力的な株主還元を実現する

中期経営計画（2025-2027）の位置づけ



創業50年ビジョン（2022-2030）

心を豊かにするリアルコミュニケーションの場としてPUBが社会において重要な役割を果たし続けている





- 出店戦略「SmashH47」を軌道に乗せる事を軸に、今後の全国展開を見据えた体制を構築。
- 「客数増」を挑戦のキーワードとして、ターゲットを絞ったマーケティングを実行し顧客とのエンゲージメントをより強固にしていく。
- 処遇改善により、従業員の満足度を向上させ、優秀な人財の確保と定着を組織の活性化に繋げていく。

会 社 名	株式会社ハブ
設 立	1998年5月
事 業 内 容	英国風PUB事業等
資 本 金	1 億円
本 社	東京都千代田区外神田3丁目14-10
代 表 者	太田 剛
事 業 H P	https://www.pub-hub.com
企 業 H P	https://www.pub-hub.co.jp

ブランド一覧



証券コード ： 3030

発行済株式総数： 12,830,200株

株主総数 ： 12,200名

大株主の状況

株式会社MIXI	20.02%
ロイヤルホールディングス株式会社	14.83%
株式会社久世	8.73%
みのりホールディングス株式会社	6.60%

※2025年8月末時点

1980年3月	（株）ハブ（旧ハブ：（株）ダイエーの100％子会社）設立。ダイエー創業者 中内氏が渡英の際、英国PUB文化に感動し、日本で広めたいとの思いからグループ内で事業化。
1986年11月	旧ハブを解散し、（株）キャプテンクックに事業継承。
1998年5月	（株）ダイエーホールディングコーポレーション（ダイエーグループの持株会社）が全株式を所有する子会社として（株）ハブ（現）を設立。
2006年4月	大阪証券取引所「ヘラクレス」に株式上場。
2010年2月	ロイヤルホールディングス（株）が当社の筆頭株主及びその他の関係会社となる。
2017年2月	東京証券取引所市場第二部へ市場変更。
2017年12月	東京証券取引所市場第一部銘柄指定。
2021年3月	ロイヤルホールディングス(株)が所有する当社一部株式をTech Growth Capital有限責任事業組合に譲渡。
2021年4月	第三者割当によりTech Growth Capital有限責任事業組合が当社の筆頭株主及びその他の関係会社となり、その親会社である(株)MIXIが当社のその他の関係会社となる。
2021年10月	今後の資本政策の柔軟性・機動性の確保と財務内容の健全性の維持を目的として、資本金の額を1億円に減少、資本準備金の額を1億円に減少。
2022年4月	東京証券取引所 プライム市場へ移行。
2023年10月	東京証券取引所 プライム市場からスタンダード市場へ市場変更。
2024年8月	Tech Growth Capital 有限責任事業組合の解散のため、(株)MIXIが筆頭株主及びその他の関係会社となる。

- この資料は投資家の参考に資するため、株式会社ハブ（以下、当社）の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものであり、当社株式の購入を勧誘するものではありません。当資料に記載された内容は、発表日時点において一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。
- 本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」（forward-looking statements）を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。その他の掲載内容に関しても細心の注意を払っておりますが、不可抗力により情報に誤りを生ずる可能性もありますのでご注意ください。
- 無断での複製又は転用等を行わないようお願いいたします。

お問い合わせ先
株式会社ハブ 経営企画部 IR担当
TEL：03-3526-8682
<https://www.pub-hub.co.jp/contact/>